



渡り廊下屋根「スカイパス」 Rコーナーユニット 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

施工時の注意事項 施工にあたっては次の点をご注意ください。

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋込柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 基礎施工は、地下埋設物（給水配管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
- 地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

注意

- 各ボルト・ビス類は、確実に締め付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締め付けしないでください。破損の原因となります。



本説明書では、スカイパス本体と共通項目については、スカイパス本体の取付説明書を参照するように示しています。

- ・両支持の場合 ⇒ [ME-1750] を参照
- ・片支持の場合 ⇒ [ME-1777] を参照

もくじ

梱包明細	2	7. 中骨の取付け	19
各部の名称	3	8. 屋根材の取付け	20
柱配置図	4	施工代理店様、販売店様へのお願い	20
両支持	4		
片支持（柱外側納まり）	7		
片支持（柱センター納まり）	9		
片支持（柱内側納まり）	11		
★1. 基礎の施工	13		
★2. 柱部品の取付け	13		
3. 桁の取付け	13		
4. 桁の連結	14		
5. 垂木の取付け	17		
★6. 桁の本締めとコンクリートの打ち込み	19		



★印の項目については、スカイパス本体の取付説明書 [ME-1750] または [ME-1777] を合わせて参照してください。

※ R コーナーユニットは「平地納まり」となります。[ME-1750] または [ME-1777] を参照するときは、「平地納まりの場合」の手順にしたがってください。

梱包明細

- 施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いが確認してください。
- 説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

表内の（ ）は個数を表しています。

梱包名称	区分	梱包内容	備考	
両支持柱セット	標準柱	標準柱 (2)・桁ブラケットセット (2) [桁ブラケット B (1)・M8 × 18 六角セムスボルト (4)]	両支持の場合	
	長柱	長柱 (2)・桁ブラケットセット (2) [桁ブラケット B (1)・M8 × 18 六角セムスボルト (4)]		
片支持柱セット	2本入り	標準柱	標準柱 (2)	片支持の場合
		長柱	長柱 (2)	
	1本入り	標準柱	標準柱 (1)	
		長柱	長柱 (1)	
片支持ジョイナーセット		片支持柱ジョイナー (1)・M8 × 25 六角セムスボルト (12) 柱固定裏板 (4) M10 × 25 六角セムスボルト (8) 桁・桁受け梁ブラケット (1)・φ 4 × 19 セルフドリリングビス (4) 片支持梁キャップ (2)・φ 4 × 12 トラストタピン 3 種 (4)		
桁取付部品セット		アンカー棒 (2)・桁取付ブラケット A (2)・φ 6 × 20 皿タピン 3 種 (8) M8 × 18 六角セムスボルト (4)・桁ブラケット用裏板 (2)		
桁受け梁セット	2本入り	桁受け梁 (2)・桁受け梁用裏板 (8)・φ 4 × 12 皿タピン 3 種 (8)	片支持の場合	
	1本入り	桁受け梁 (1)・桁受け梁用裏板 (4)・φ 4 × 12 皿タピン 3 種 (4)		
R コーナー 端部セット		桁 (コーナー外端部) (左右各 1)・桁 (コーナー内端部) (左右各 1) 桁ピース A (4)・中骨 (6)・垂木 (1)・押え材 (1) φ 4 × 12 細目セルフドリリングビス (シール付) (8) 屋根材取付用ビスセット (1) [φ 4 × 12 ゴムワッシャ付セルフドリリングビス (10/16 ^{※1})] 垂木ブラケットセット (1) [垂木ブラケット (2)・φ 5 × 20 トラストタピン 3 種 (8)] 垂木排水部品セット (1) [垂木排水部品 (2)・φ 4 × 13 セルフドリリングビス (4)]		
R コーナー 桁・中骨セット		桁 (コーナー外中央部) (1)・桁 (コーナー内中央部) (1) 桁 (直角コーナー出隅用) (1)・桁 (直角コーナー入隅用) (1) 桁ピース A (1)・桁ピース B (1)・中骨 (3)		
R コーナー 垂木セット		コーナー用垂木 (1)・押え材 (1) 屋根材取付用ビスセット (1) [φ 4 × 12 ゴムワッシャ付セルフドリリングビス (10/16 ^{※1})] 垂木ブラケットセット (1) [垂木ブラケット (2)・φ 5 × 20 トラストタピン 3 種 (8)] 垂木排水部品セット (1) [垂木排水部品 (2)・φ 4 × 13 セルフドリリングビス (4)]		
部品箱		桁連結スリーブ (2) 桁連結スリーブ (コーナー外) (6/5/4/3/2/1 ^{※1})・桁連結スリーブ (コーナー内) (6/5/4/3/2/1 ^{※1}) φ 4 × 19 細目セルフドリリングビス (112/96/80/64/48/32 ^{※1}) 雨樋連結裏板 (14/12/10/8/6/4 ^{※1})・φ 4 × 14 トラストタピン 3 種 (28/24/20/16/12/8 ^{※1}) 止水パッキン (桁連結部) (14/12/10/8/6/4 ^{※1})・桁連結部カバー (コーナー用) (14/12/10/8/6/4 ^{※1}) 固定裏板 (単体用) (4/4/2/2 ^{※1※2})・取付説明書 [ME-1753] (1)		
R コーナー用 屋根材		屋根材 (R コーナー端部) (左右各 1)・屋根材 (R コーナー中間) (1)		

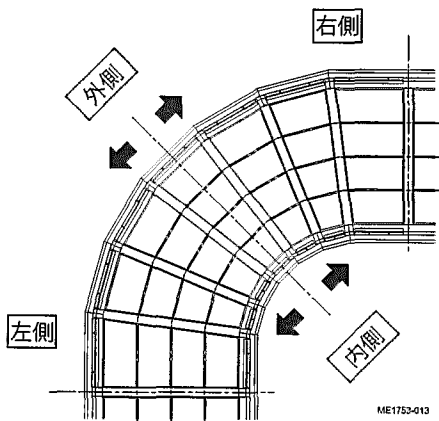
※1 はコーナー角度・奥行・間口によって個数が異なります。※2 はコーナー角度 90°・105°・120°・135° に含まれます。

各部の名称

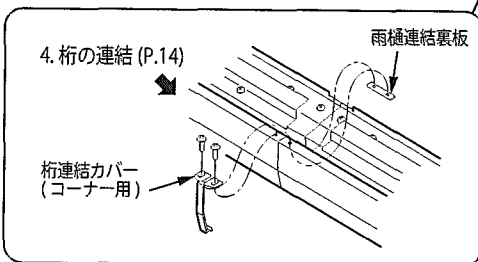
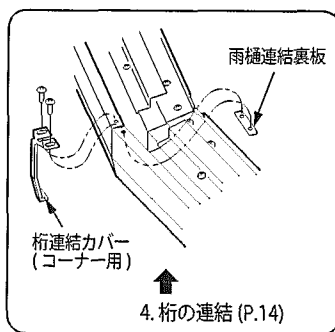
- 組立施工および調整の説明項目を示しています。組立前に確認してください。
- 本図は、両支持の場合を示しています。
- ※ () 内は説明ページを示しています。



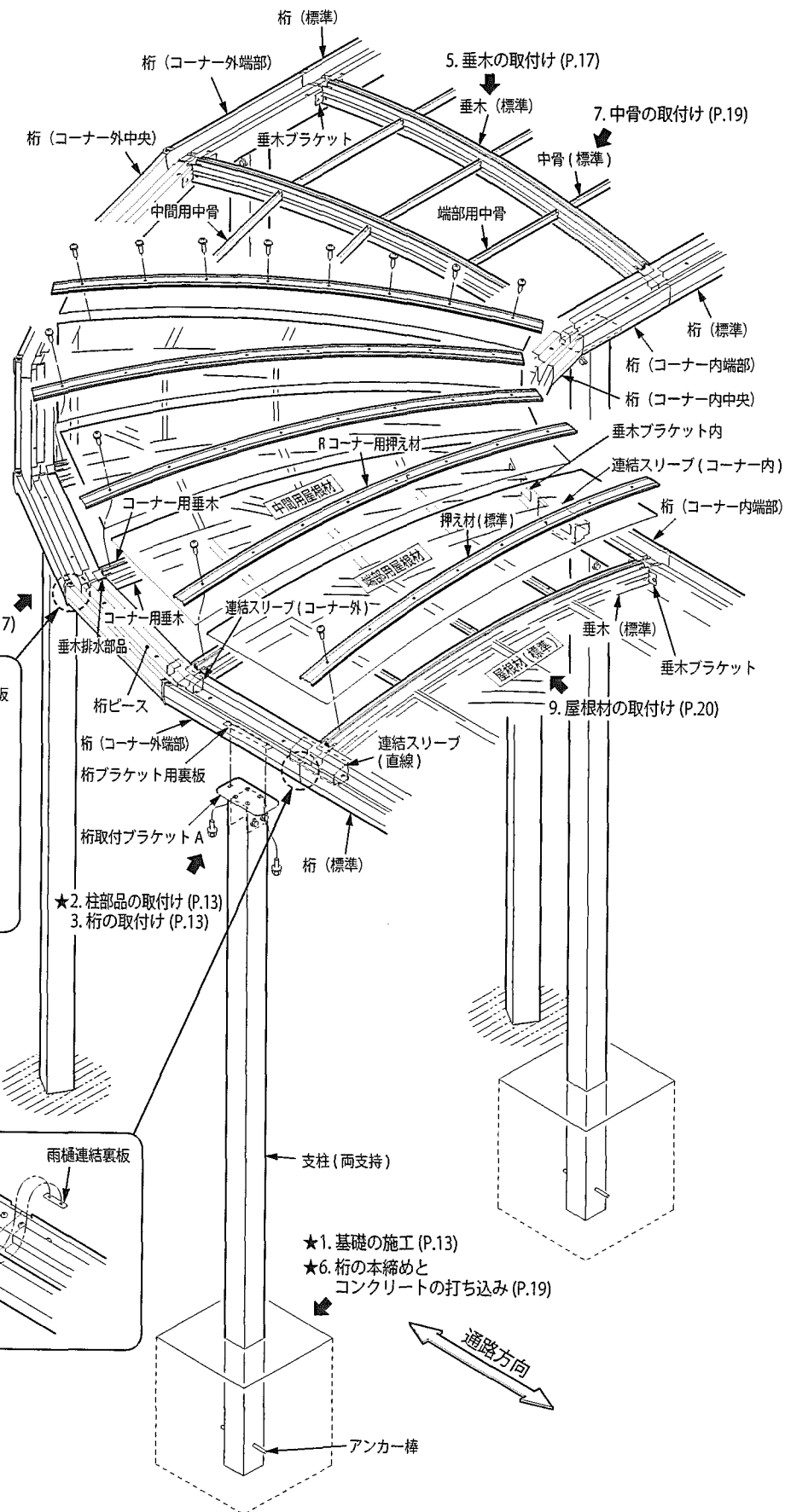
Rコーナーユニットは、円の中心を対称軸として左右対称になります。



Rコーナーユニットには雨樋はありません。連結する直線桁の雨樋から排水してください。



★印の項目については、スカイパス本体の取付説明書 [ME-1750] または [ME-1777] を合わせて参照してください。



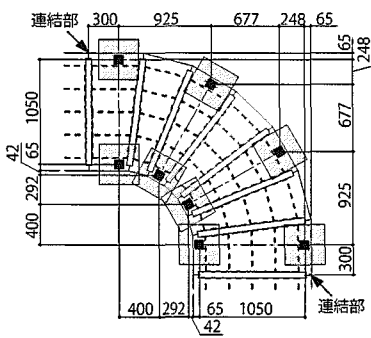
柱配置図

● 施工前に確認してください。

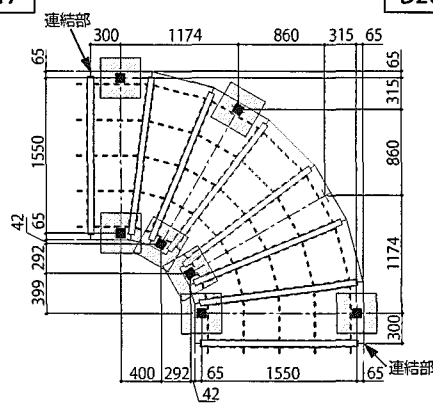
両支持

● 90°

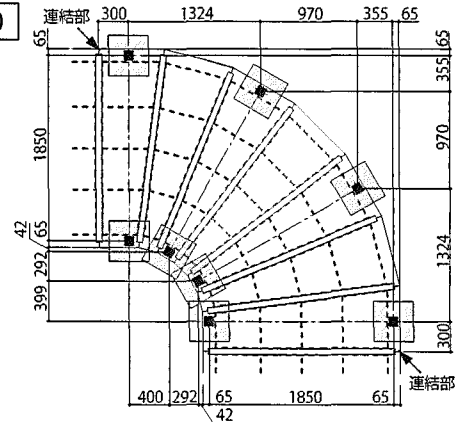
D12



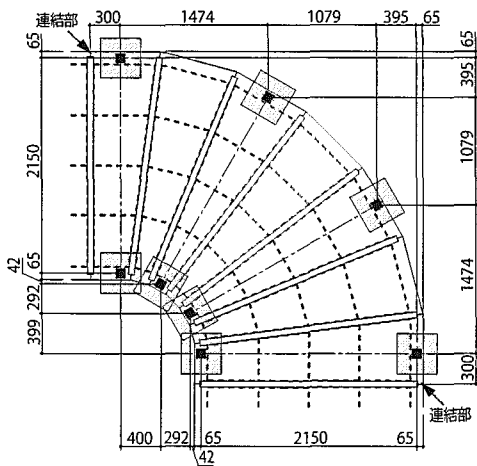
D17



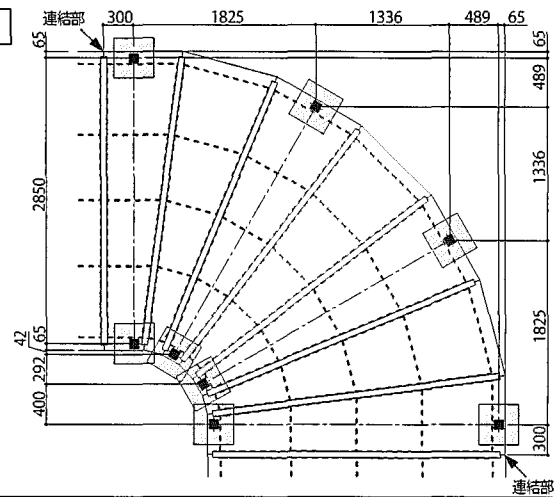
D20



D23

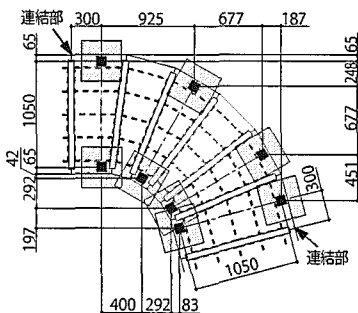


D30

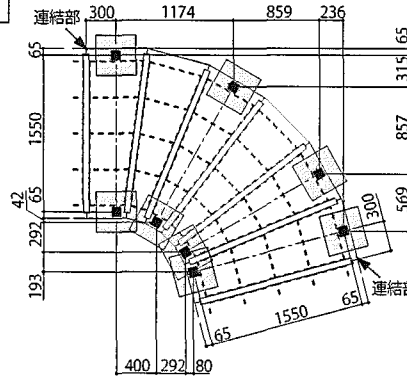


● 105°

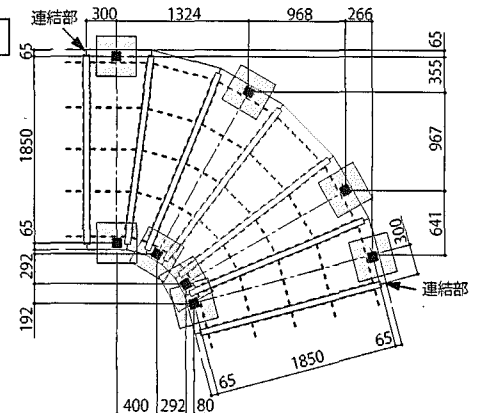
D12



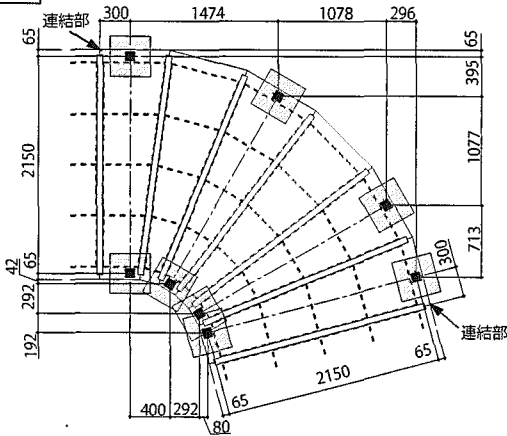
D17



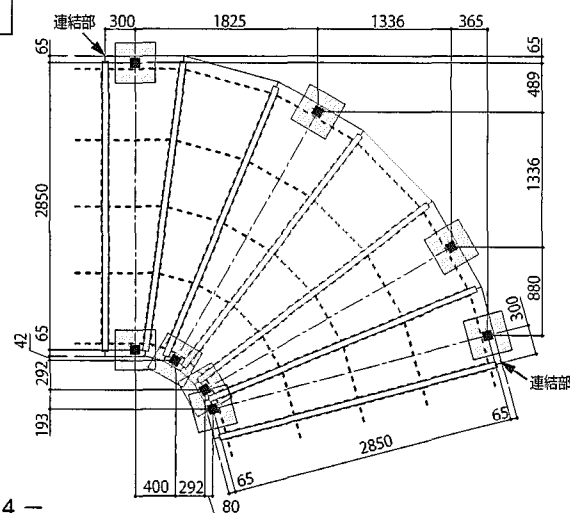
D20



D23

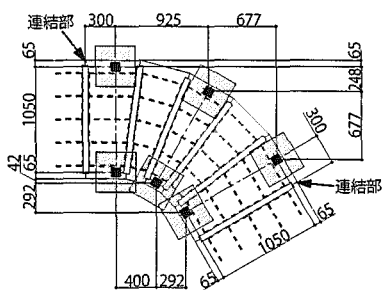


D30

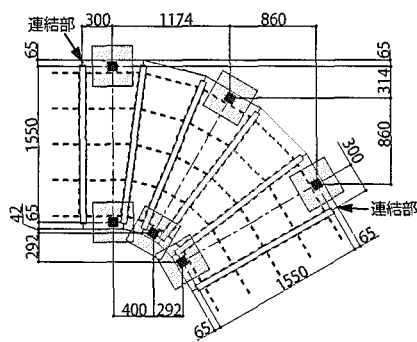


● 120°

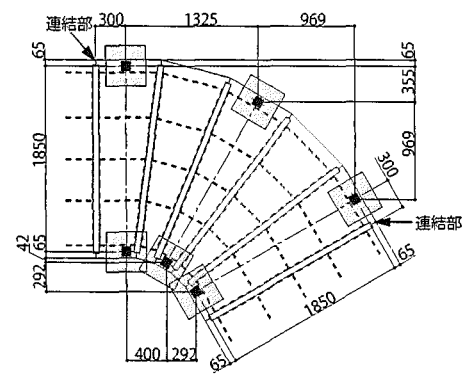
D12



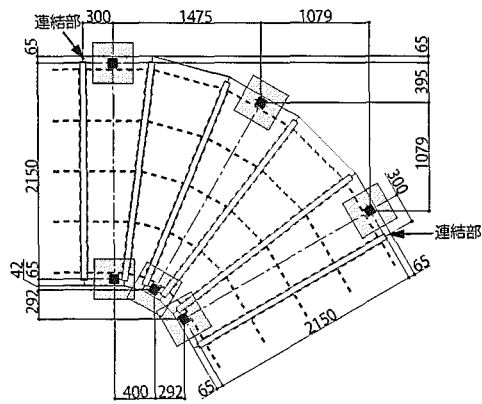
D17



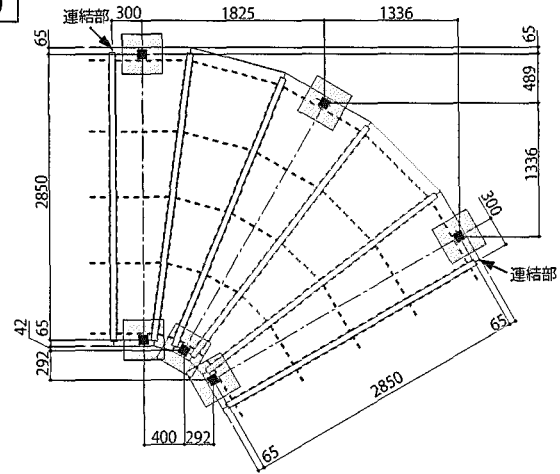
D20



D23

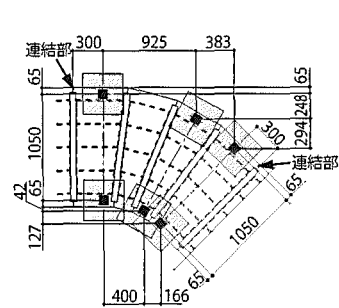


D30

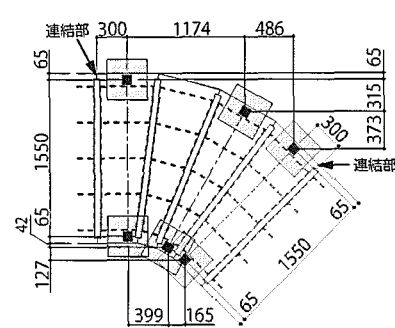


● 135°

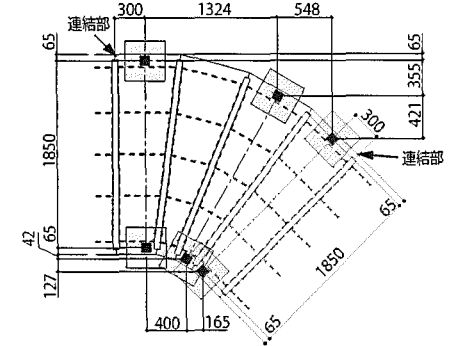
D12



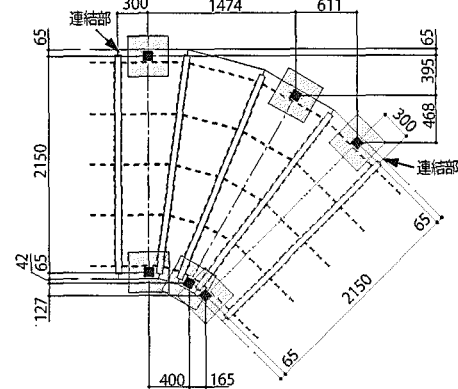
D17



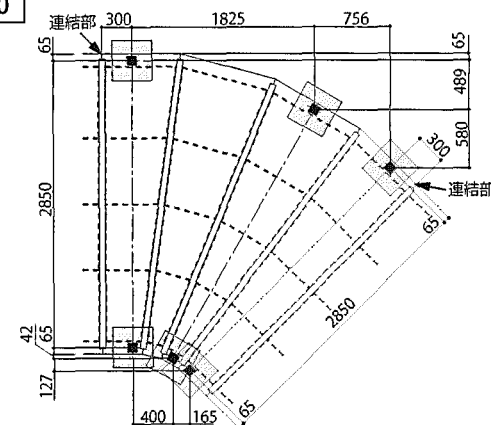
D20



D23



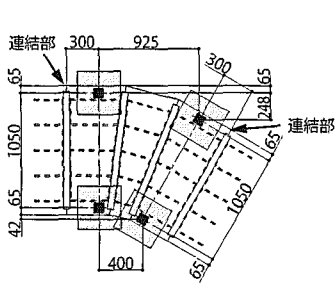
D30



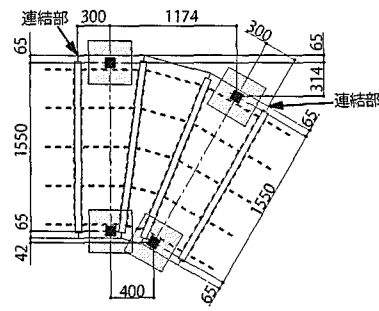
柱配置図

● 150°

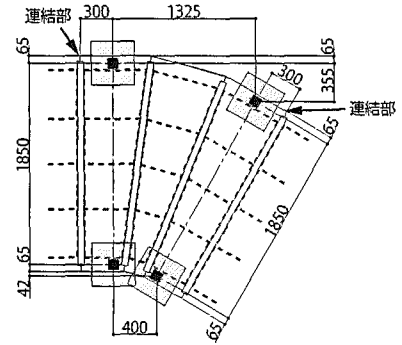
D12



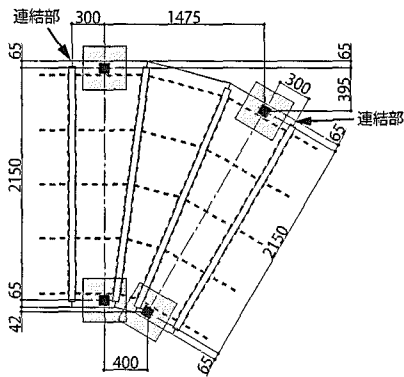
D17



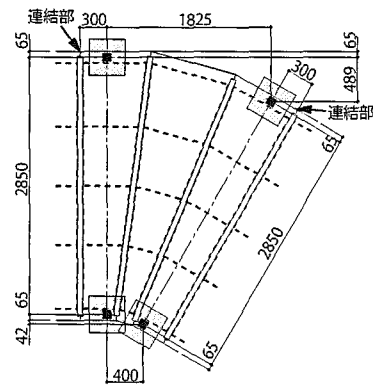
D20



D23

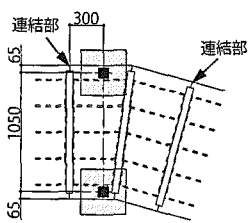


D30

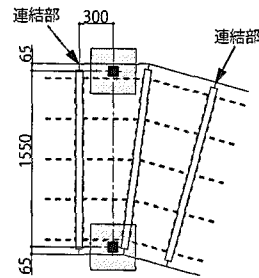


● 165°

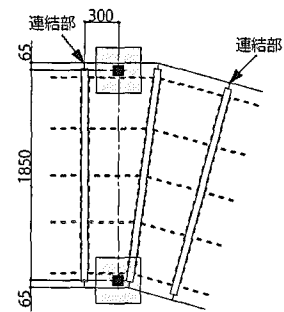
D12



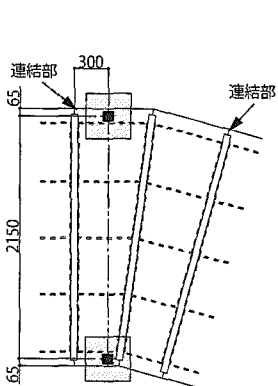
D17



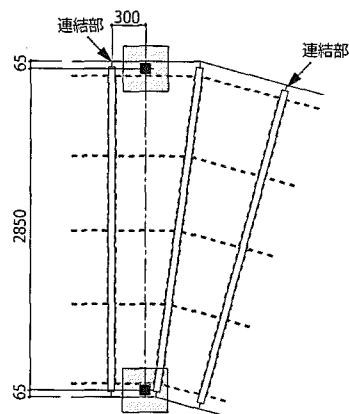
D20



D23



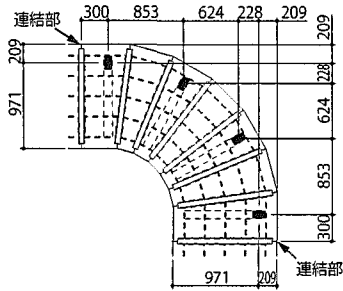
D30



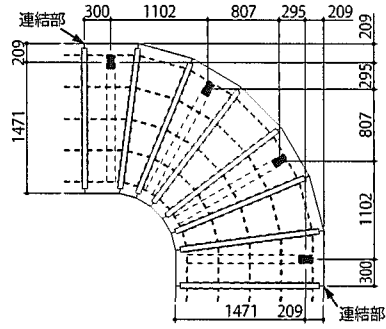
片支持 (柱外側納まり)

● 90°

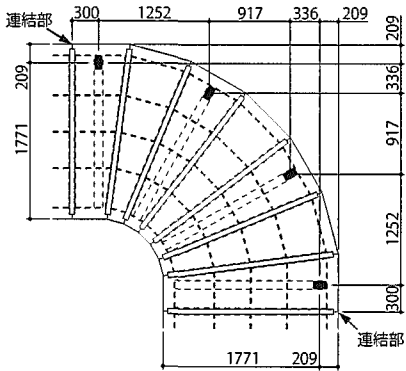
D12



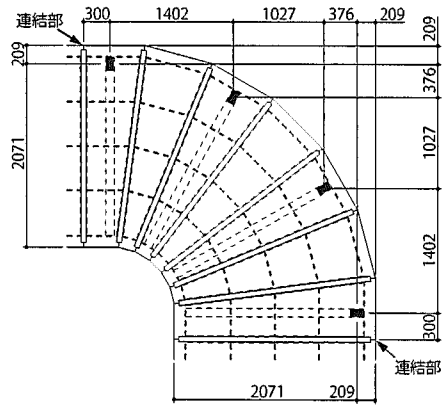
D17



D20

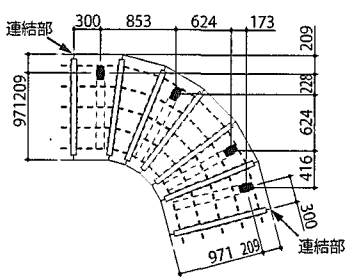


D23

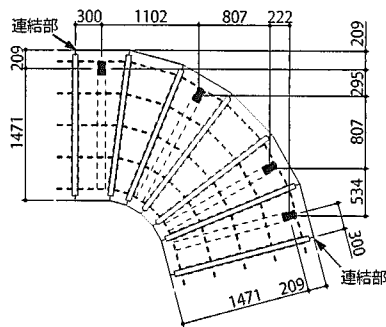


● 105°

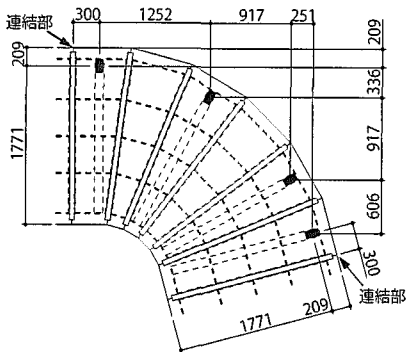
D12



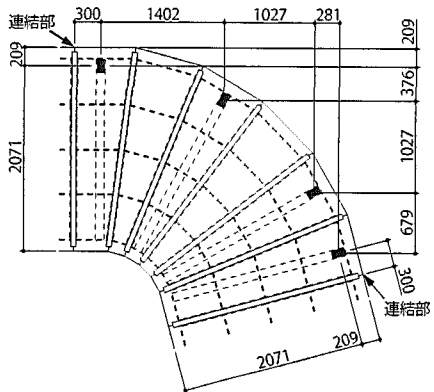
D17



D20



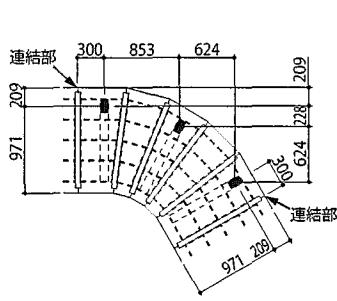
D23



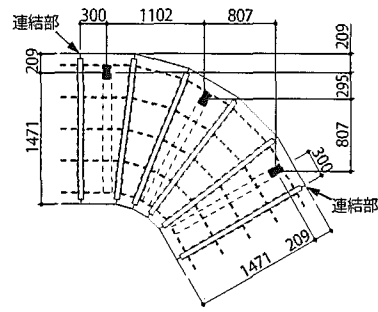
柱配置图

● 120°

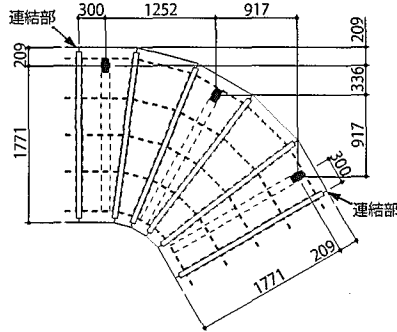
D12



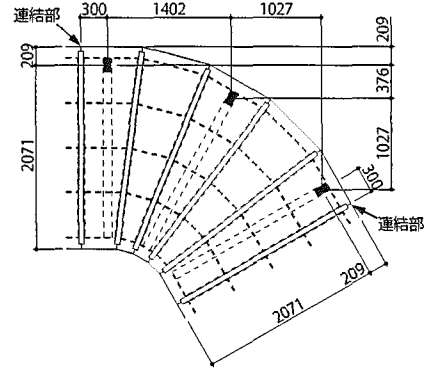
D17



D20

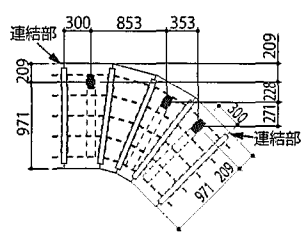


D23

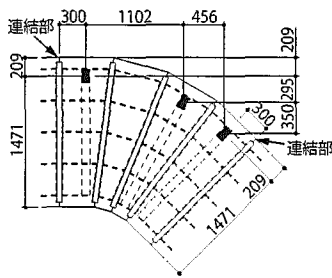


● 135°

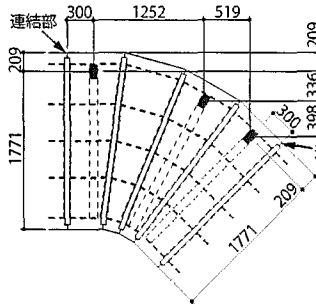
D12



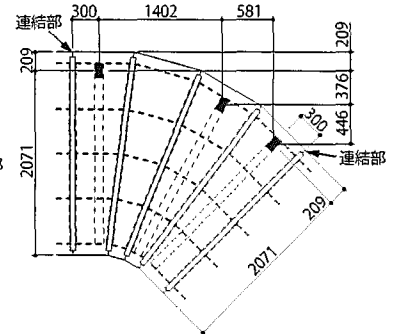
D17



D20

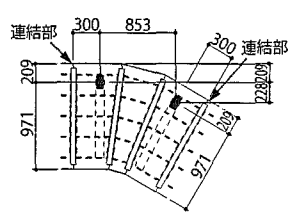


D23

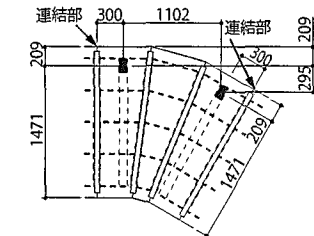


● 150°

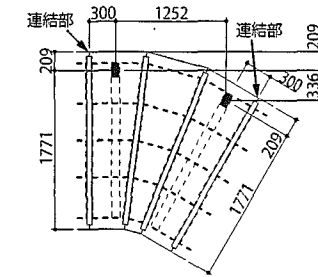
D12



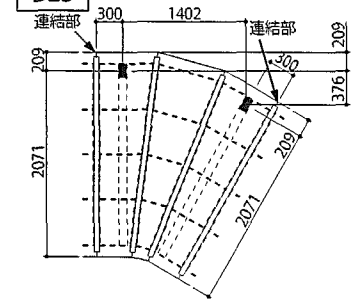
D17



D20

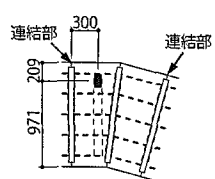


D23

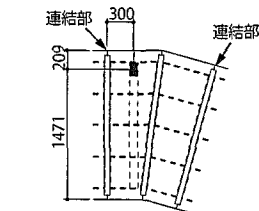


● 165°

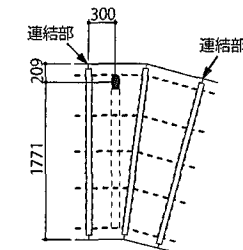
D12



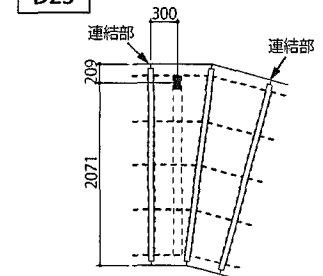
D17



D20



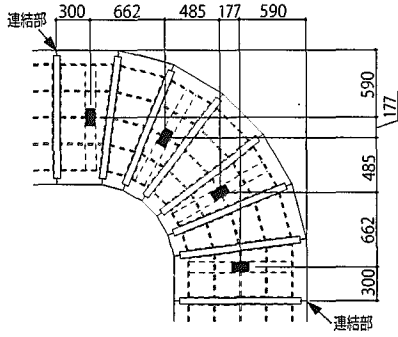
D23



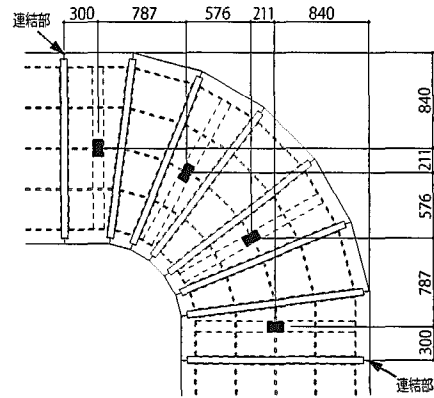
片支持 (柱センター納まり)

● 90°

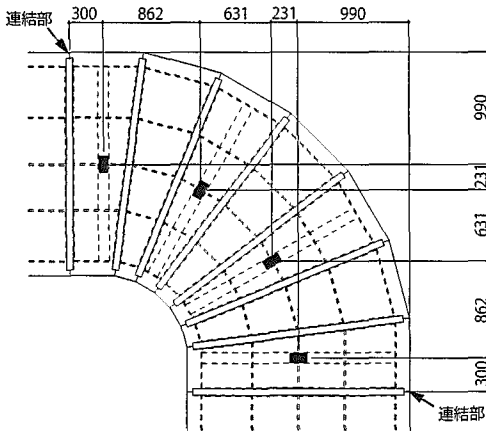
D12



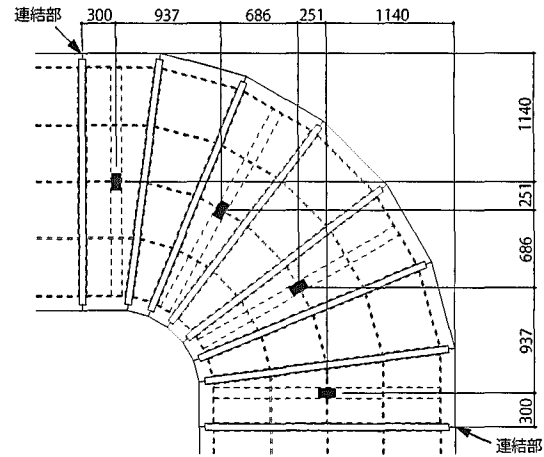
D17



D20

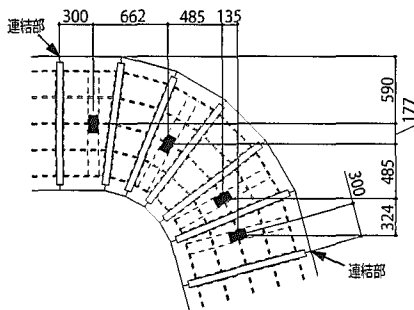


D23

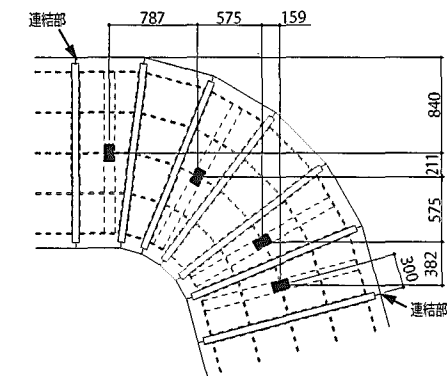


● 105°

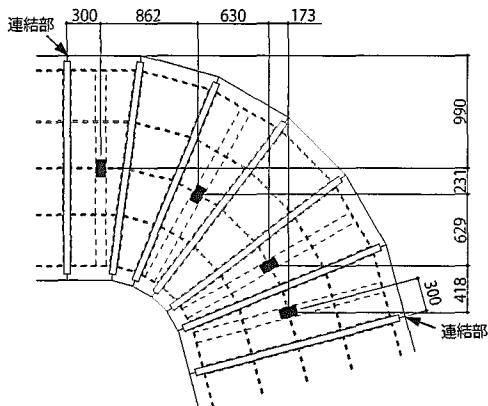
D12



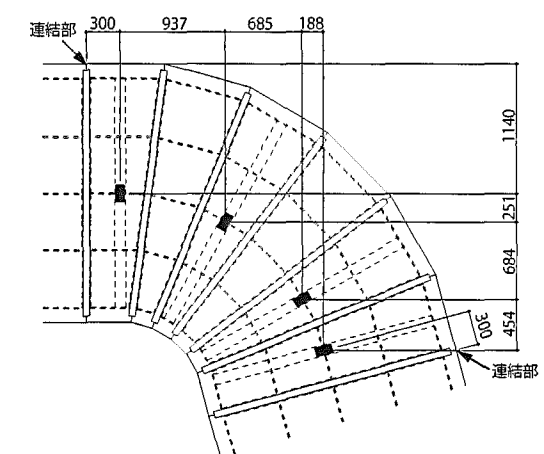
D17



D20



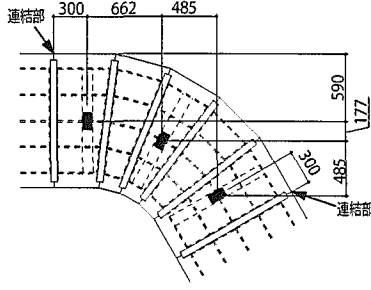
D23



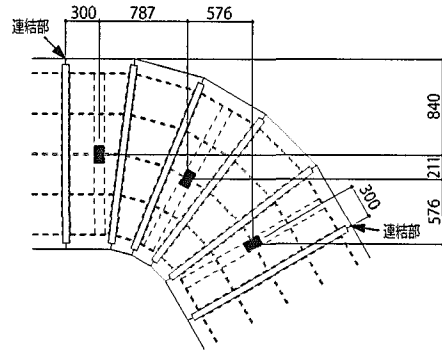
柱配置图

● 120°

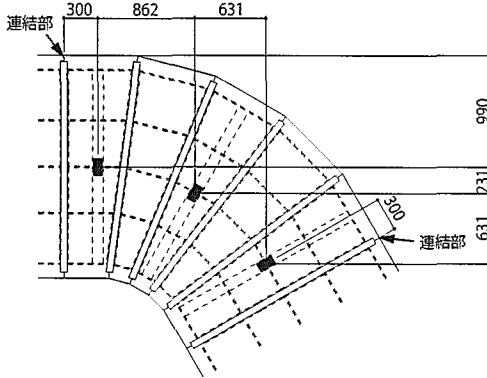
D12



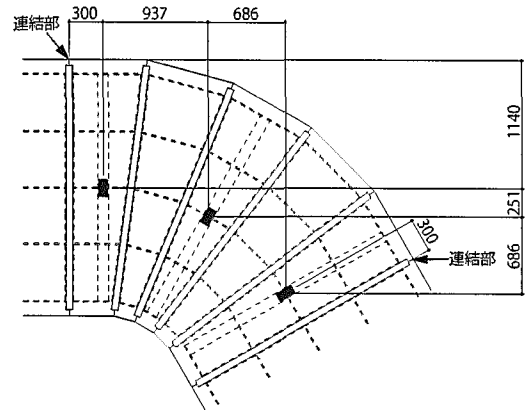
D17



D20

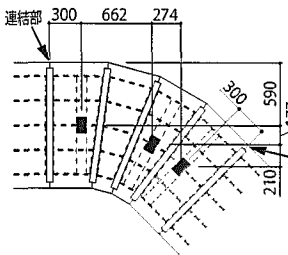


D23

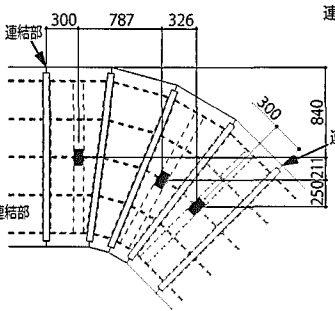


● 135°

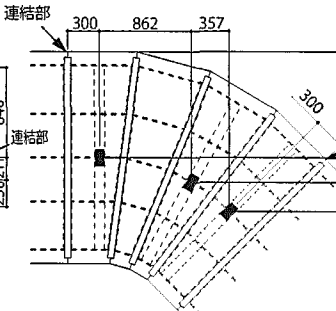
D12



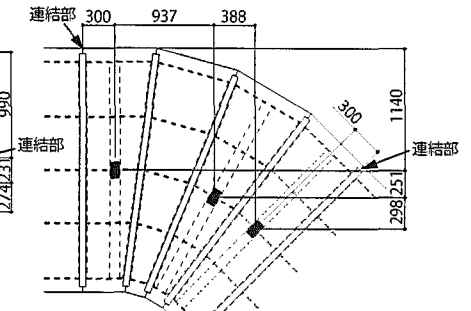
D17



D20

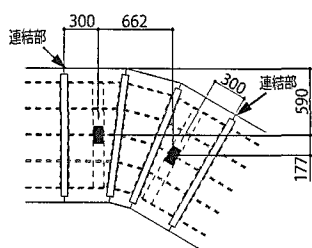


D23

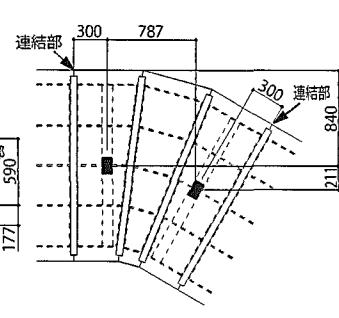


● 150°

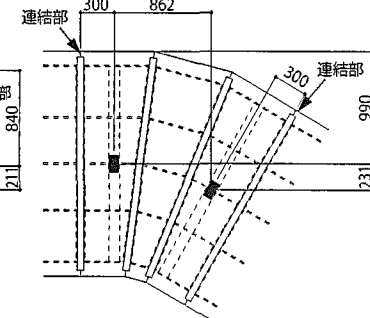
D12



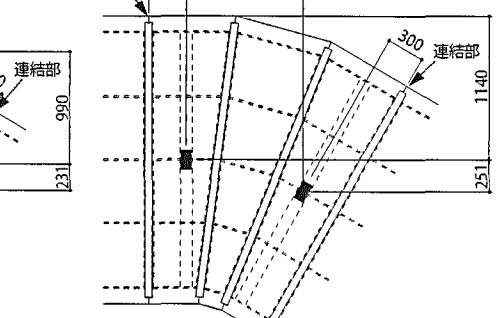
D17



D20

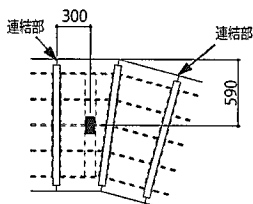


D23

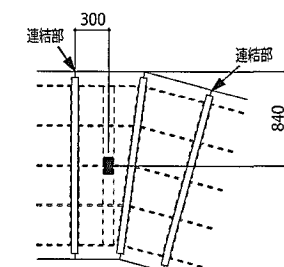


● 165°

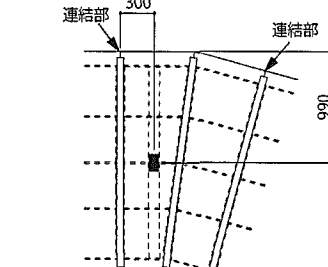
D12



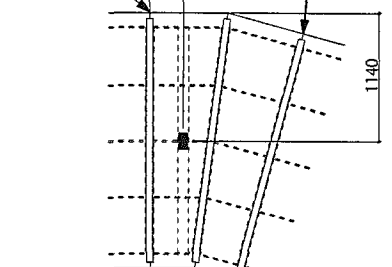
D17



D20



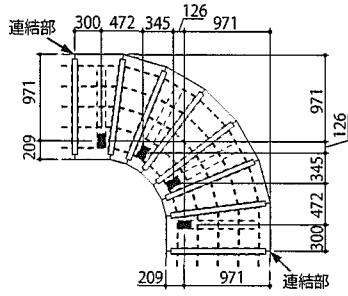
D23



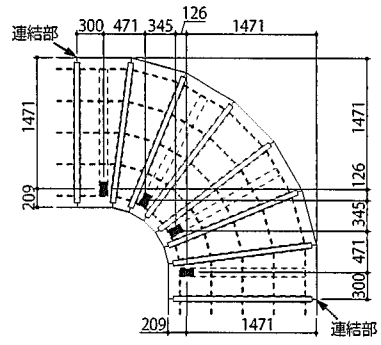
片支持 (柱内側納まり)

● 90°

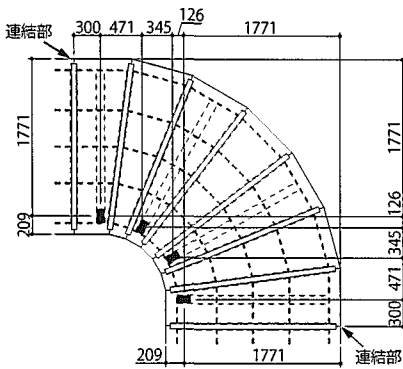
D12



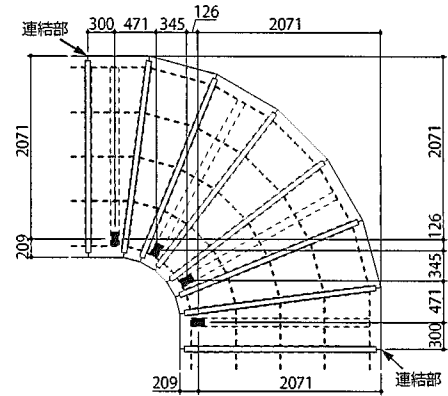
D17



D20

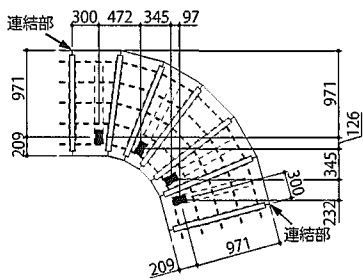


D23

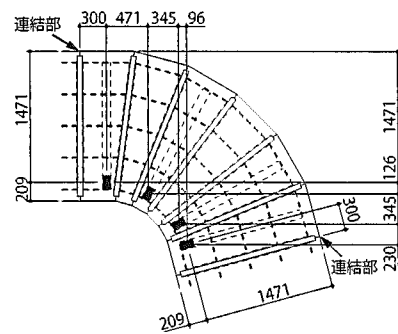


● 105°

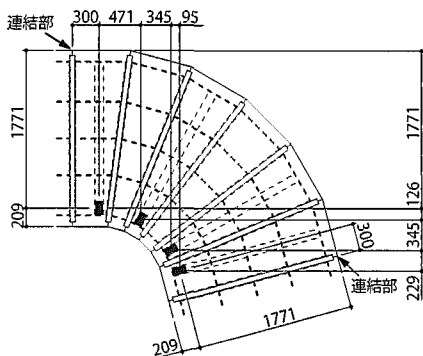
D12



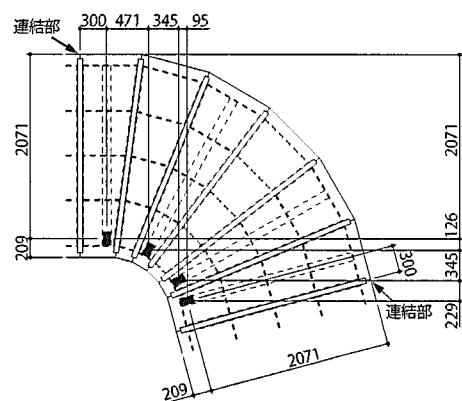
D17



D20

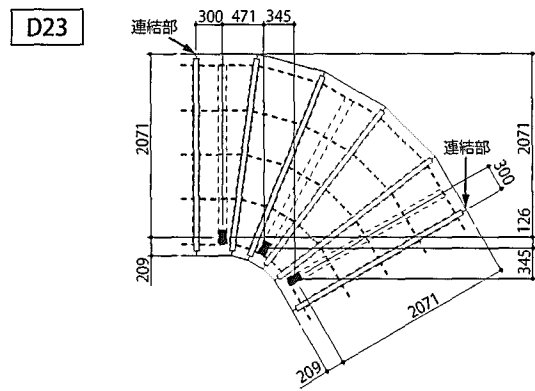
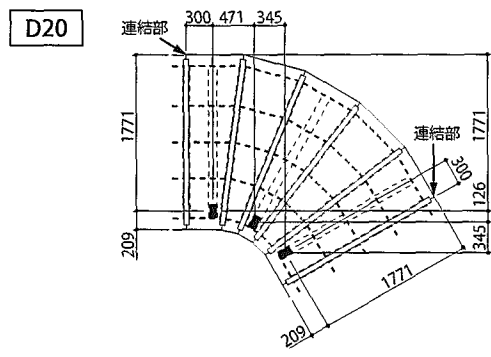
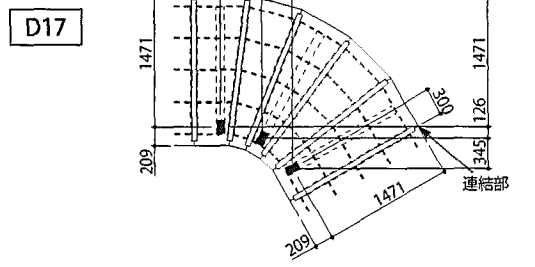
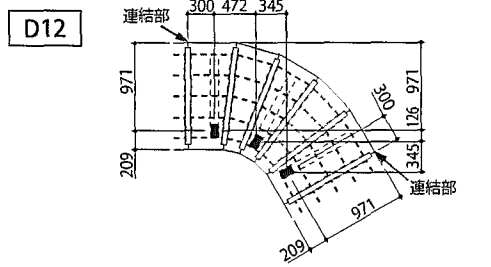


D23

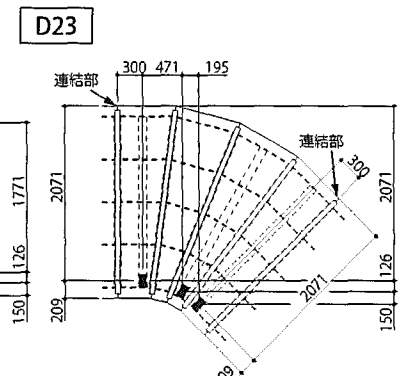
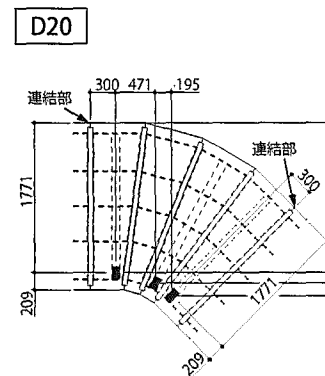
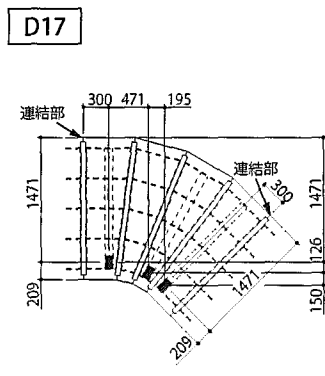
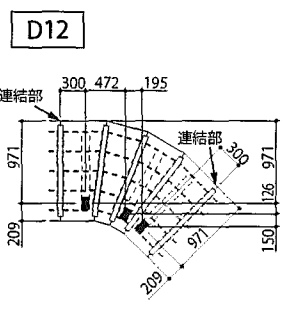


柱配置図

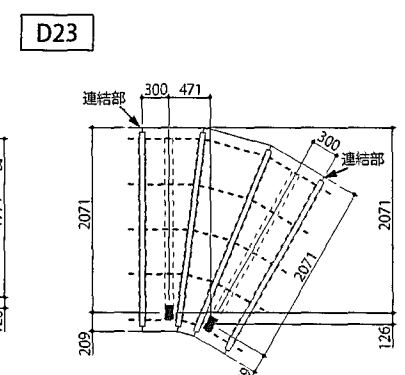
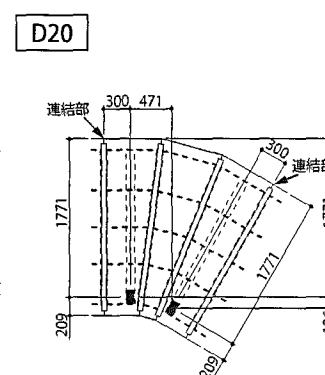
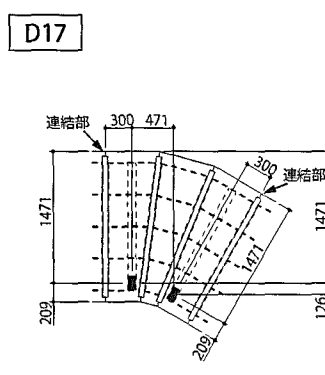
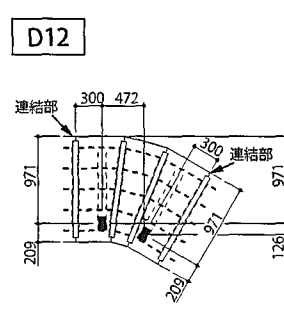
● 120°



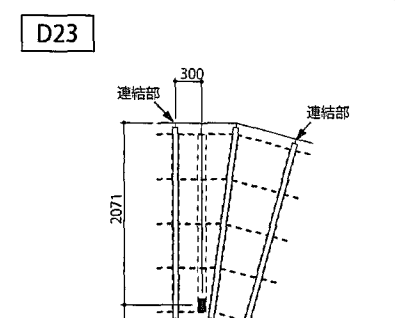
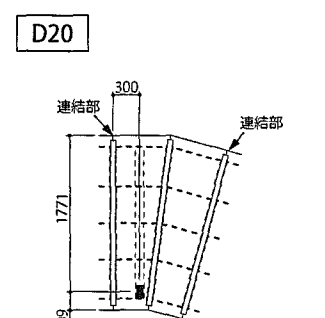
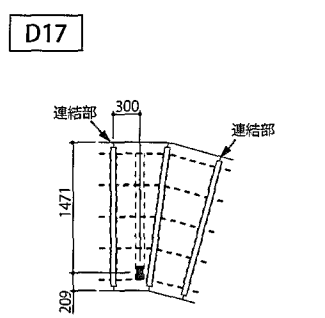
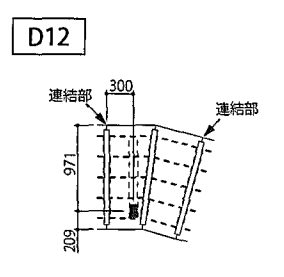
● 135°



● 150°



● 165°



1

基礎の施工

●「納まり図」および「柱配置図」を参照して、柱の位置・基礎寸法を確認してください。

- ① 4～12ページの「柱配置図」で柱の位置を確認してください。
- ② スカイパス本体の取付説明書 [ME-1750] または [ME-1777] を参照して、柱基礎を施工してください。



参照ページ

- 両支持 ⇒ ME-1750 10ページ「1. 基礎の施工」
- 片支持 ⇒ ME-1777 9ページ「1. 基礎の施工」

2

柱部品の取付け

- ① スカイパス本体の取付説明書 [ME-1750] または [ME-1777] を参照して、柱部品を取付けてください。



● R コーナー部は平地納まりとなります。

参照ページ

- 両支持 ⇒ ME-1750 10ページ「2. 柱部品の取付け」
- 片支持 ⇒ ME-1777 10ページ「2. 柱部品の取付け」

3

桁の取付け

- ① 「納まり図」および 4～12ページの「柱配置図」で支柱の取付位置を確認してください。
- ② 支柱を取付ける桁下部の溝に、桁ブラケット裏板を桁1本につき1枚挿入してください。



コーナー内中央部の桁には桁ブラケット裏板を使用しないでください。

- ※長い桁ブラケット用裏板を使用すると、連結スリーブをビス止めできなくなります。
- ※桁の連結時に短い固定裏板を挿入します。(次ページ参照)

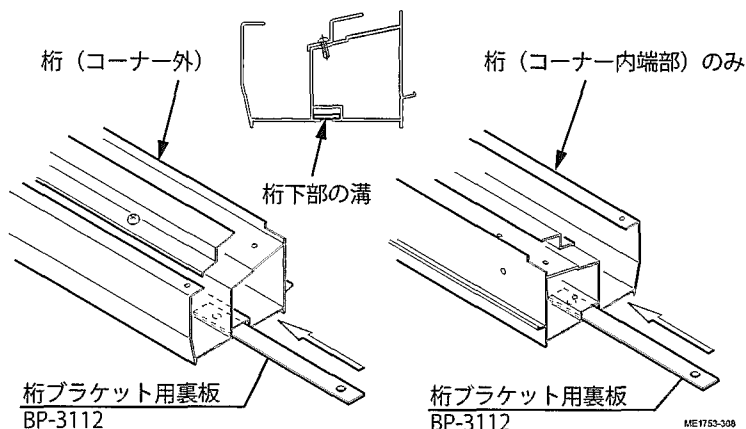
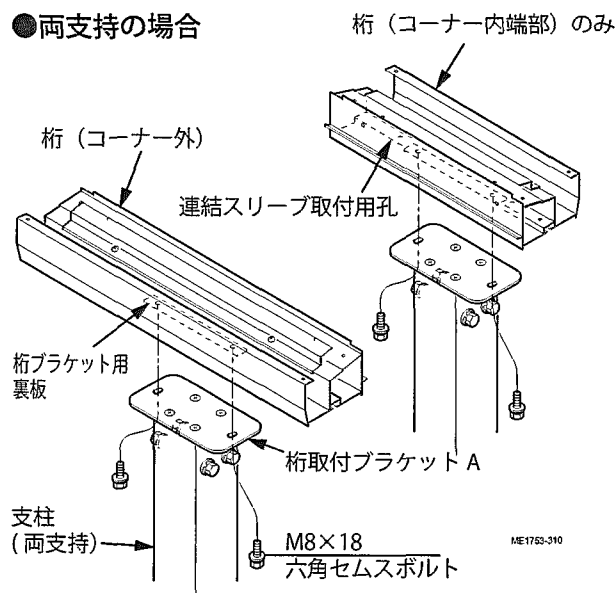
- ③ 桁を桁取付ブラケット A に仮止めしてください。



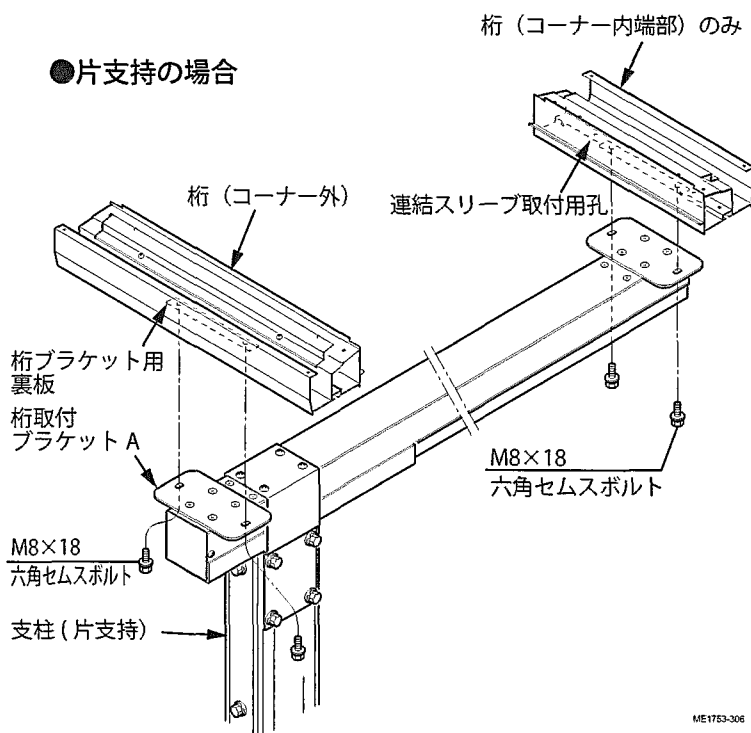
コーナー内端部の桁については、連結スリーブ取付孔をふさがないように仮止めしてください。

- ※桁の連結後、支柱位置を移動します。

●両支持の場合



●片支持の場合



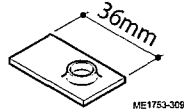
4

桁の連結

●直線部の連結については、スカイパス本体の取付説明書 [ME-1750] または [ME-1777] を参照してください。
 ※両支持⇒ ME-1750 14 ページ「4. 桁の連結」
 ※片支持⇒ ME-1777 15 ページ「4. 桁の連結」

●桁の種類と取付イメージ

●固定裏板 (単体用)

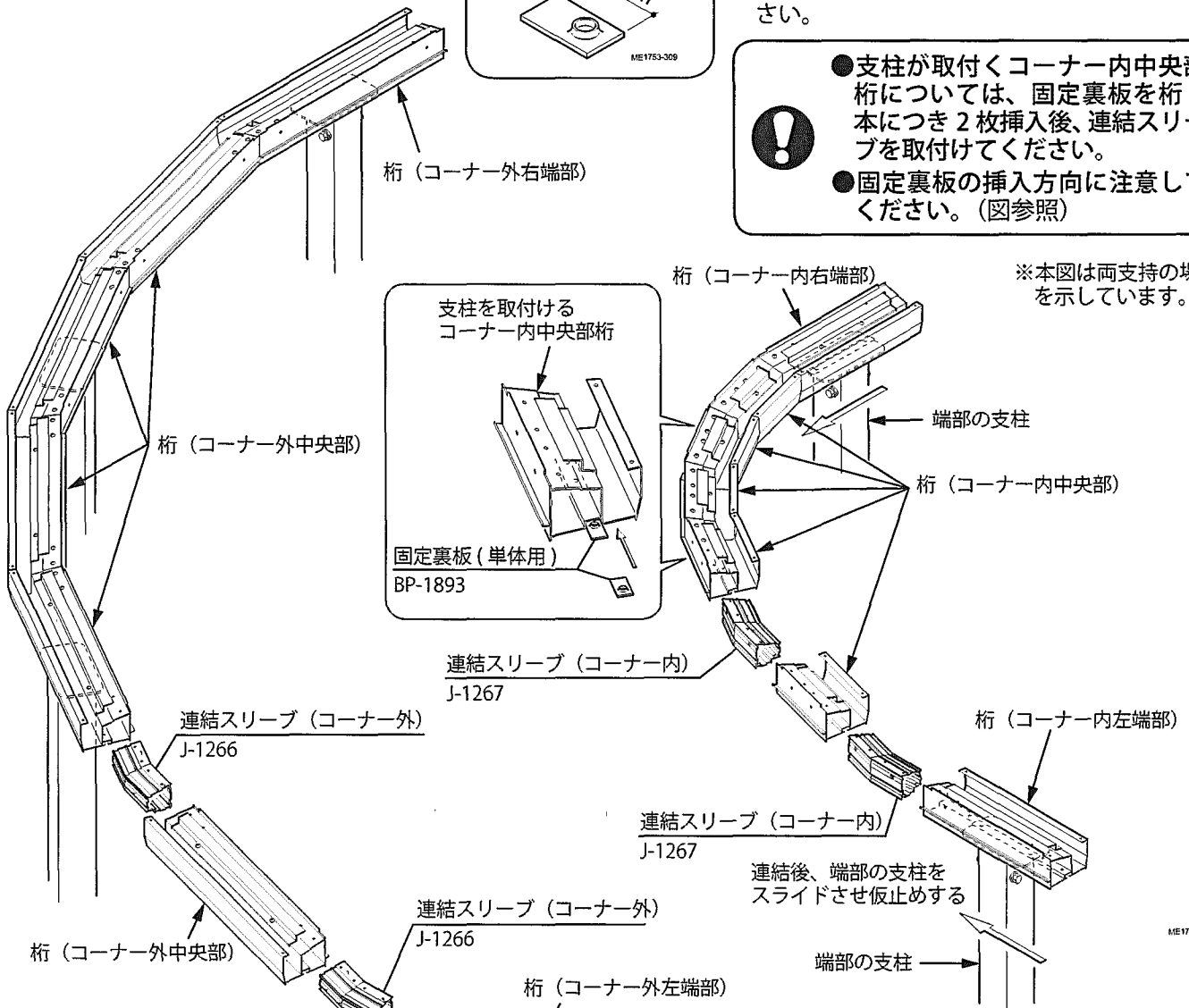


- ①「納まり図」および4～12ページの「柱配置図」で支柱の取付位置を確認してください。
- ②連結スリーブを使用して、桁を連結してください。

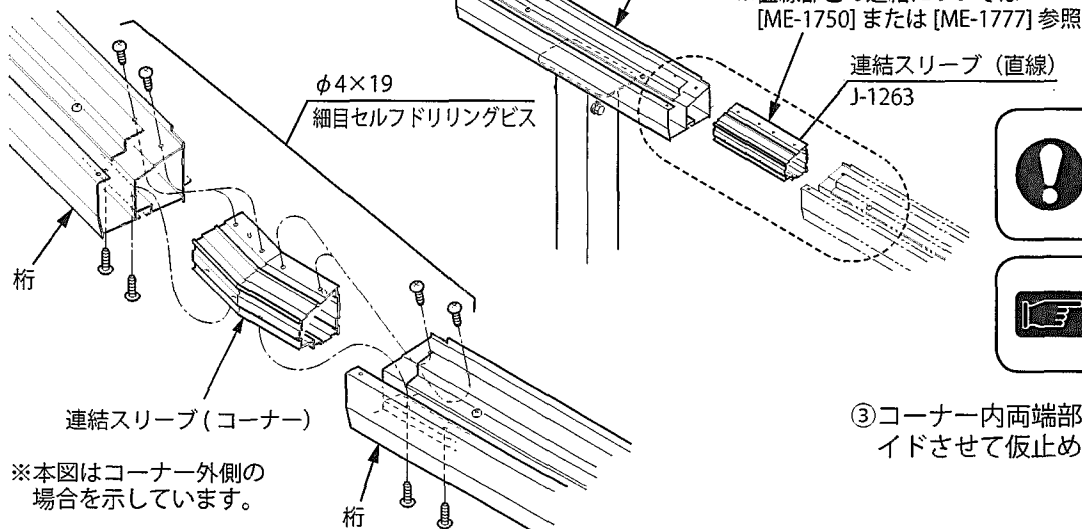


- 支柱が取付くコーナー内中央部桁については、固定裏板を桁1本につき2枚挿入後、連結スリーブを取付けてください。
- 固定裏板の挿入方向に注意してください。(図参照)

※本図は両支持の場合を示しています。



●コーナー連結部詳細図



※本図はコーナー外側の場合を示しています。



2本の桁にすき間ができないように連結してください。



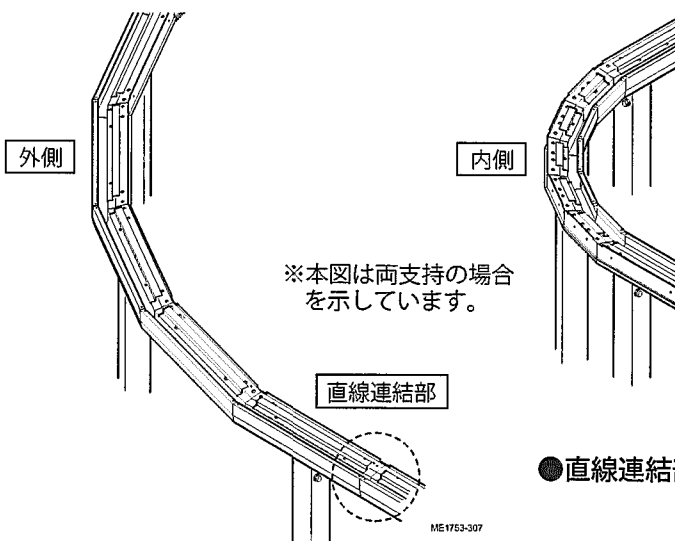
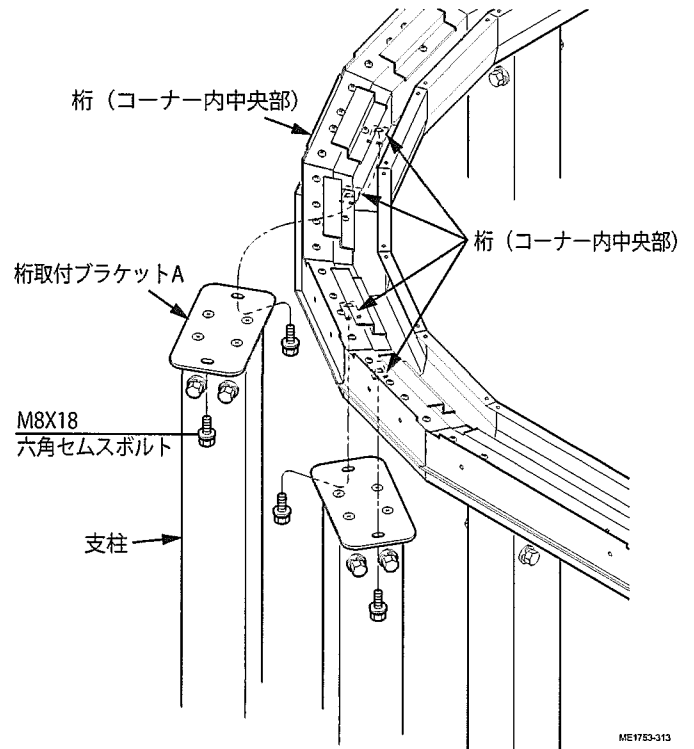
連結スリーブには、コーナー外・コーナー内の区別があります。

- ③コーナー内両端部に取付いている支柱をスライドさせて仮止めしてください。

④コーナー内中央部の固定裏板に、支柱を仮止めしてください。

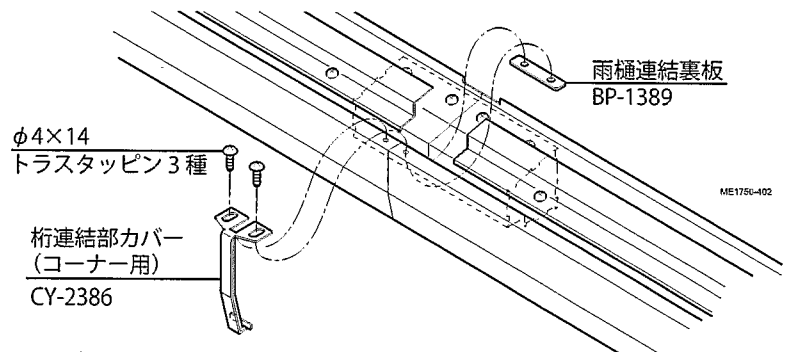
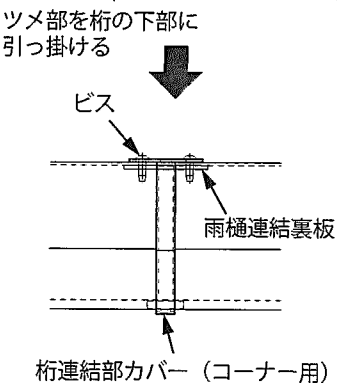
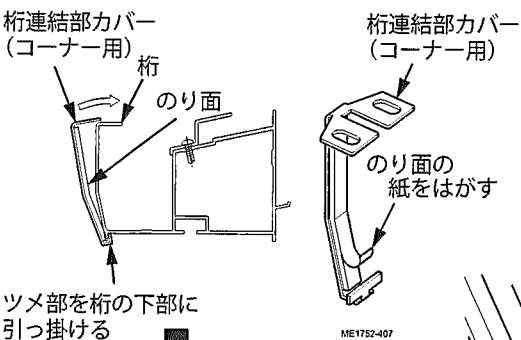
⑤桁連結部カバーの「のり面」の紙をはがし、桁の連結雨樋部（外側・内側・直線）に貼付けてください。

⑥雨樋連結裏板と桁連結カバーを共締めしてください。

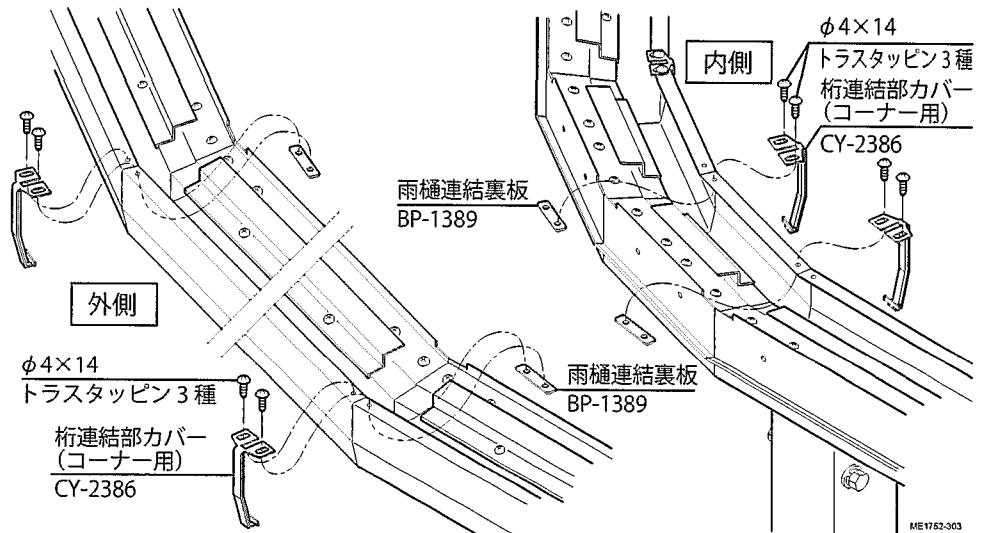


●直線連結部

●桁連結部カバーの取付方法



●コーナー連結部



桁の取付けと連結

- ⑦ 止水パッキンの「のり面」の紙をはがし、
桁の連結部上面に貼付けてください。

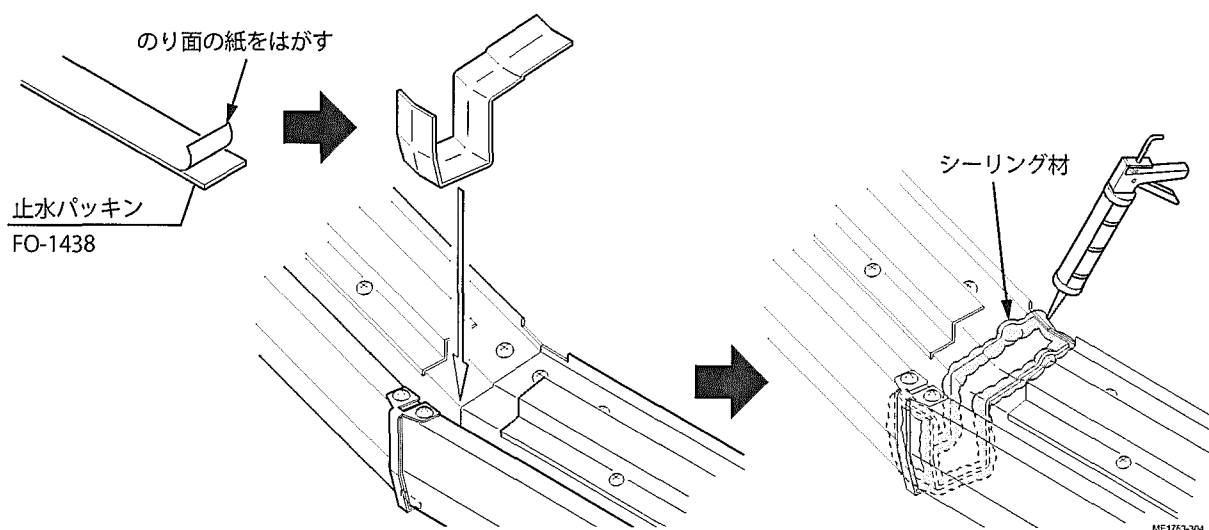


桁の形状に合わせて貼付けてく
ださい。

- ⑧ 柱・桁の固定後、止水パッキンの周りにシー
リング材で防水処理を行ってください。



防水処理を確実に行ってください。
※防水が不完全だと、雨漏りなど
の原因になります。



5

垂木の取付け

●「納まり図」で垂木の配置を確認してください。



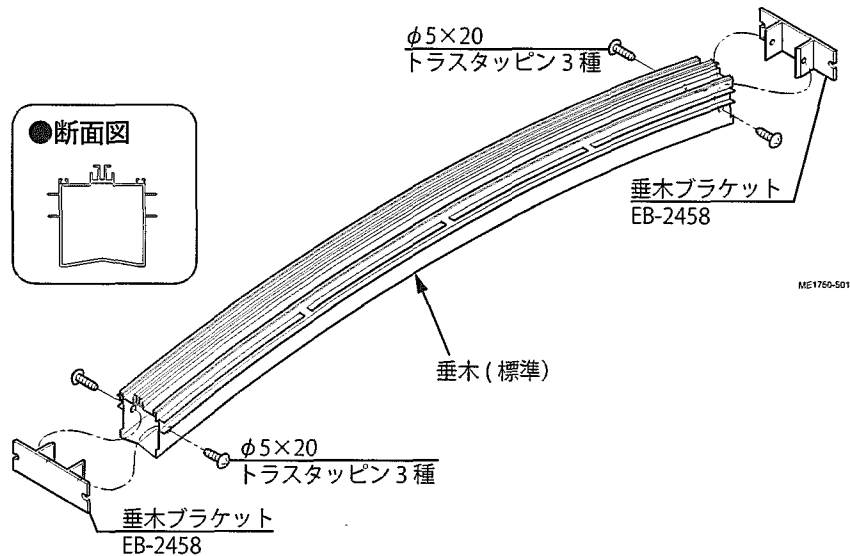
垂木には取付位置により、下記の区別があります。

- 垂木（標準） → 桁の直線連結部に取付けます。
- コーナー用垂木 → 桁のコーナー連結部に取付けます。垂木（標準）よりも5mm長い部材です。

①垂木（標準）、コーナー用垂木ごとの手順で垂木に垂木ブラケットを取付けてください。

垂木（標準）の場合

垂木ブラケットを垂木の両端に取付けてください。



コーナー用垂木の場合

垂木ブラケットをコーナー用垂木の両端に取付けてください。

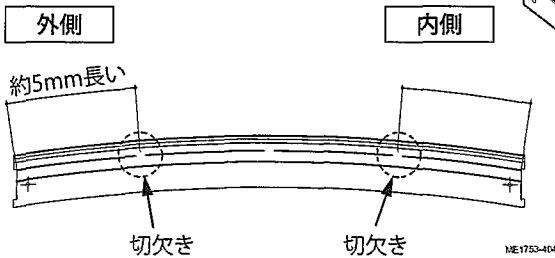


コーナー用垂木には、外側・内側があります。
※外側は、端部から切欠きまで内側より5mm長くなっています。
(外側には形材内側に丸いシールが貼ってあります。)

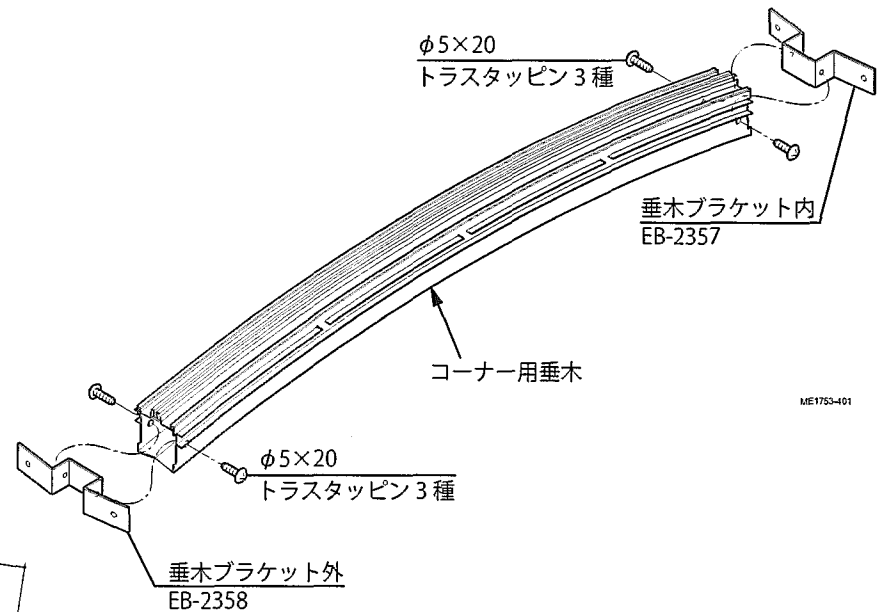
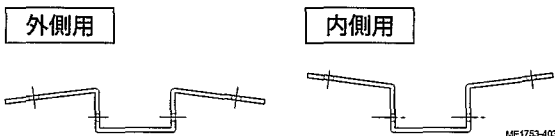


垂木ブラケットには、外側用・内側用の区別があります。

●コーナー用垂木の外側・内側



●垂木ブラケットの外側・内側



垂木の取付け

②垂木を桁に取付けてください。

③スカイパス本体の取付説明書 [ME-1750] または [ME-1777] と同様の手順で、垂木排水部品を垂木の両側に取付け、シーリング材で防水処理を行ってください。

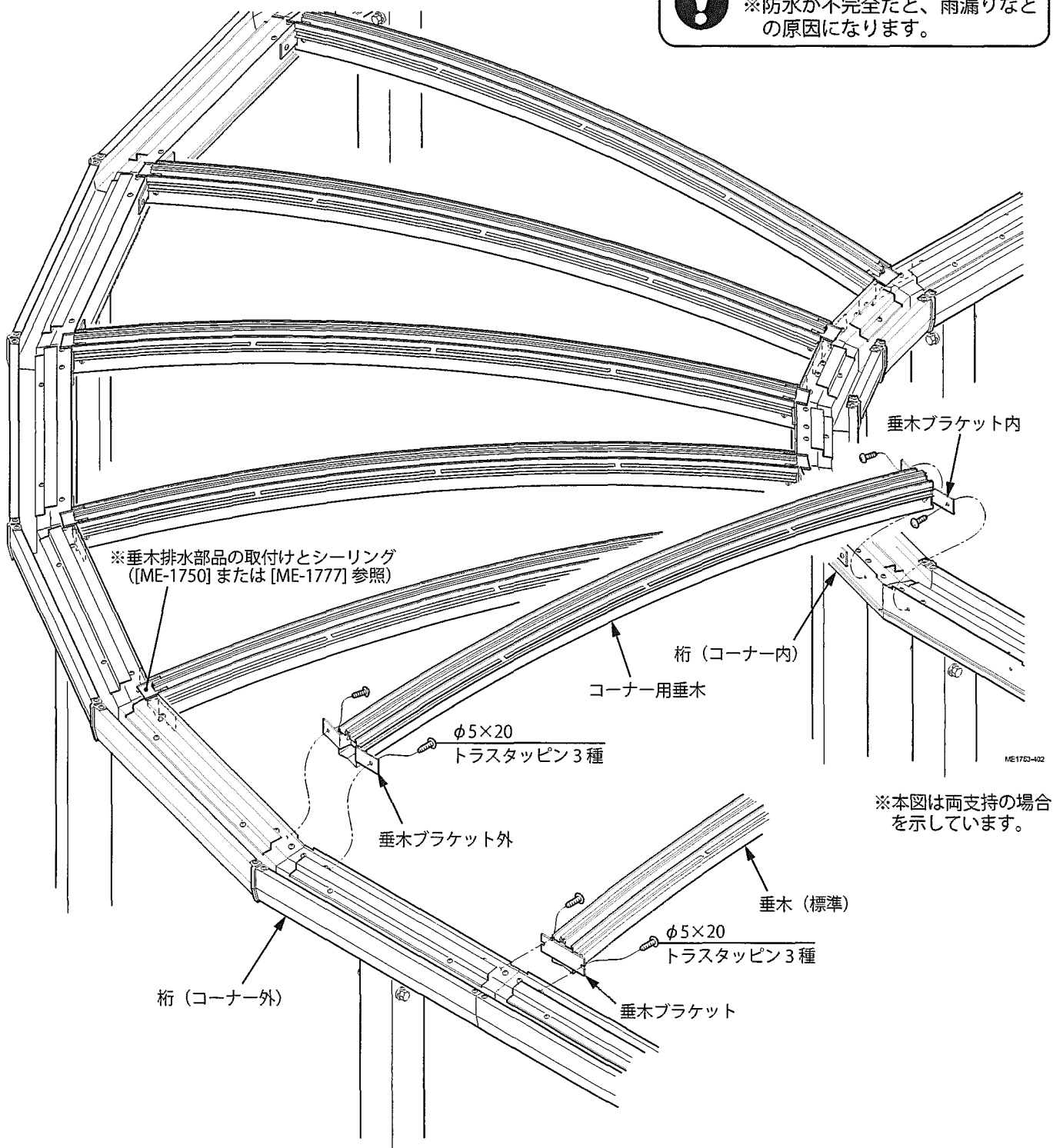
参照ページ



- ・両支持⇒ ME-1750 15 ページ
「5. 垂木の取付け」
- ・片支持⇒ ME-1777 16 ページ
「5. 垂木の取付け」



防水処理を確実に行ってください。
※防水が不完全だと、雨漏りなどの原因になります。



6

桁の本締めとコンクリートの打ち込み

①スカイパス本体の取付説明書 [ME-1750] または [ME-1777] と同様の手順で、支柱をコンクリートで固定してください。

参照ページ

- ・両支持⇒ ME-1750 19 ページ
「7.桁の本締めとコンクリートの打ち込み」
- ・片支持⇒ ME-1777 20 ページ
「7.桁の本締めとコンクリートの打ち込み」

7

中骨の取付け

●「納まり図」を参照して、中骨の種類と配置を確認してください。

①中骨を側枠・垂木の切欠きにカチッと音がするまではめ込んでください。



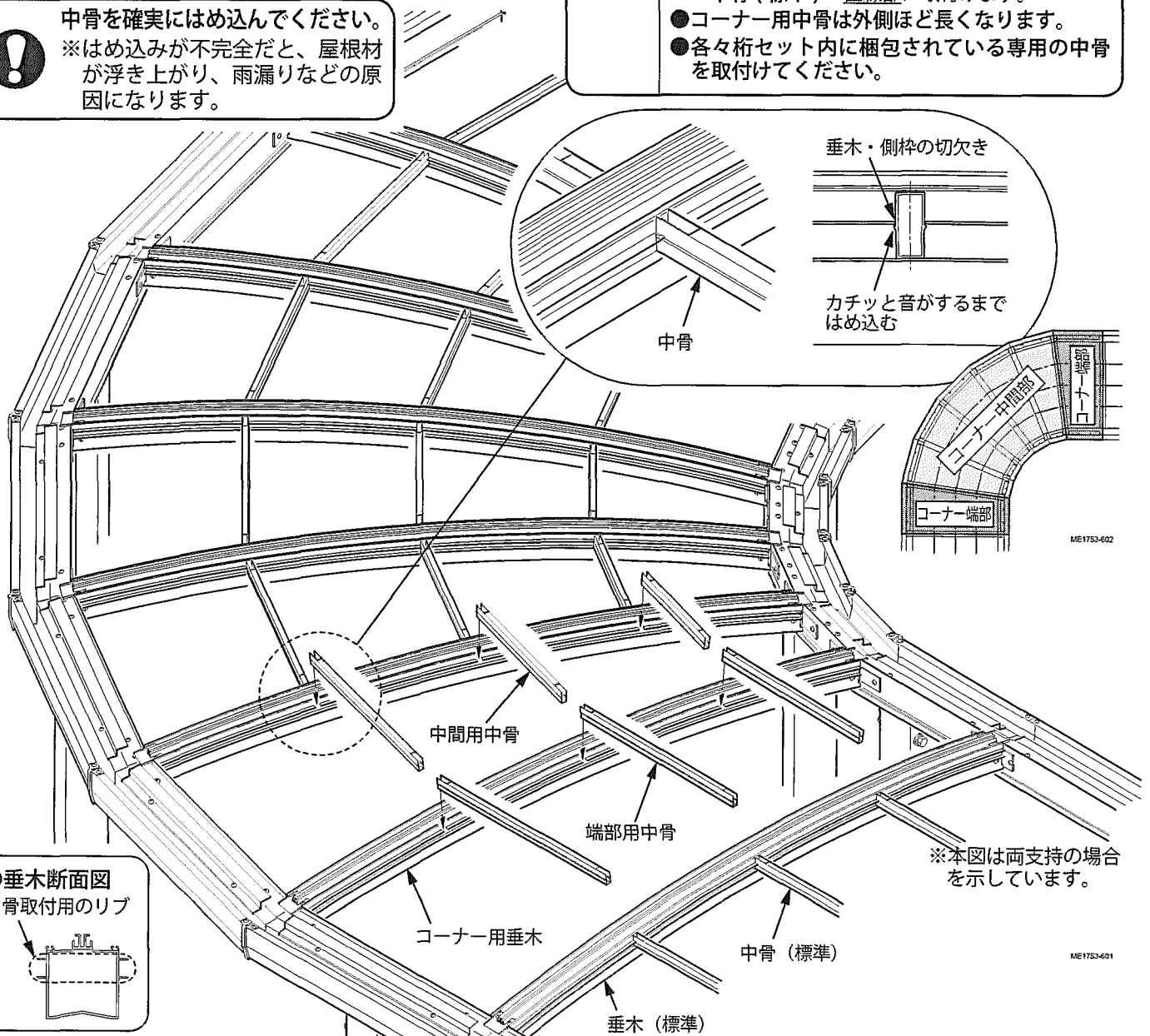
中骨の上下を間違えないようにしてください。



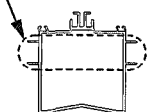
中骨を確実にめ込んでください。
※はめ込みが不完全だと、屋根材が浮き上がり、雨漏りなどの原因になります。

●中骨には取付位置により、下記の区別があります。

- ・中間用中骨 → コーナー中間部に取付けます。
- ・端部用中骨 → コーナー端部に取付けます。
中間部よりも長い部材です。
- ・中骨 (標準) → 直線部に取付けます。
- コーナー用中骨は外側ほど長くなります。
- 各々桁セット内に梱包されている専用の中骨を取付けてください。



●垂木断面図
中骨取付用のリブ



※本図は両支持の場合を示しています。

8

屋根材の取付け



- 屋根材には使用場所によって下記の種類があります。
 - ・中間用屋根材 → コーナーの中間部に取付けます。
 - ・端部用屋根材 → コーナーの端部に取付けます。
 - ・屋根材（標準） → 直線部に取付けます。
- ポリカーボネートの場合は、表・裏の区別があります。
- Rコーナー用押え材は標準より長くなります。



- 材質がポリカーボネートの場合は、表・裏があります。
- マスキングシートに天面表示があります。はがす前に確認してください。

- ①屋根材の種類を確認してください。
- ②スカイパス本体の取付説明書 [ME-1750] または [ME-1777] と同様の手順で、屋根材を取付けてください。

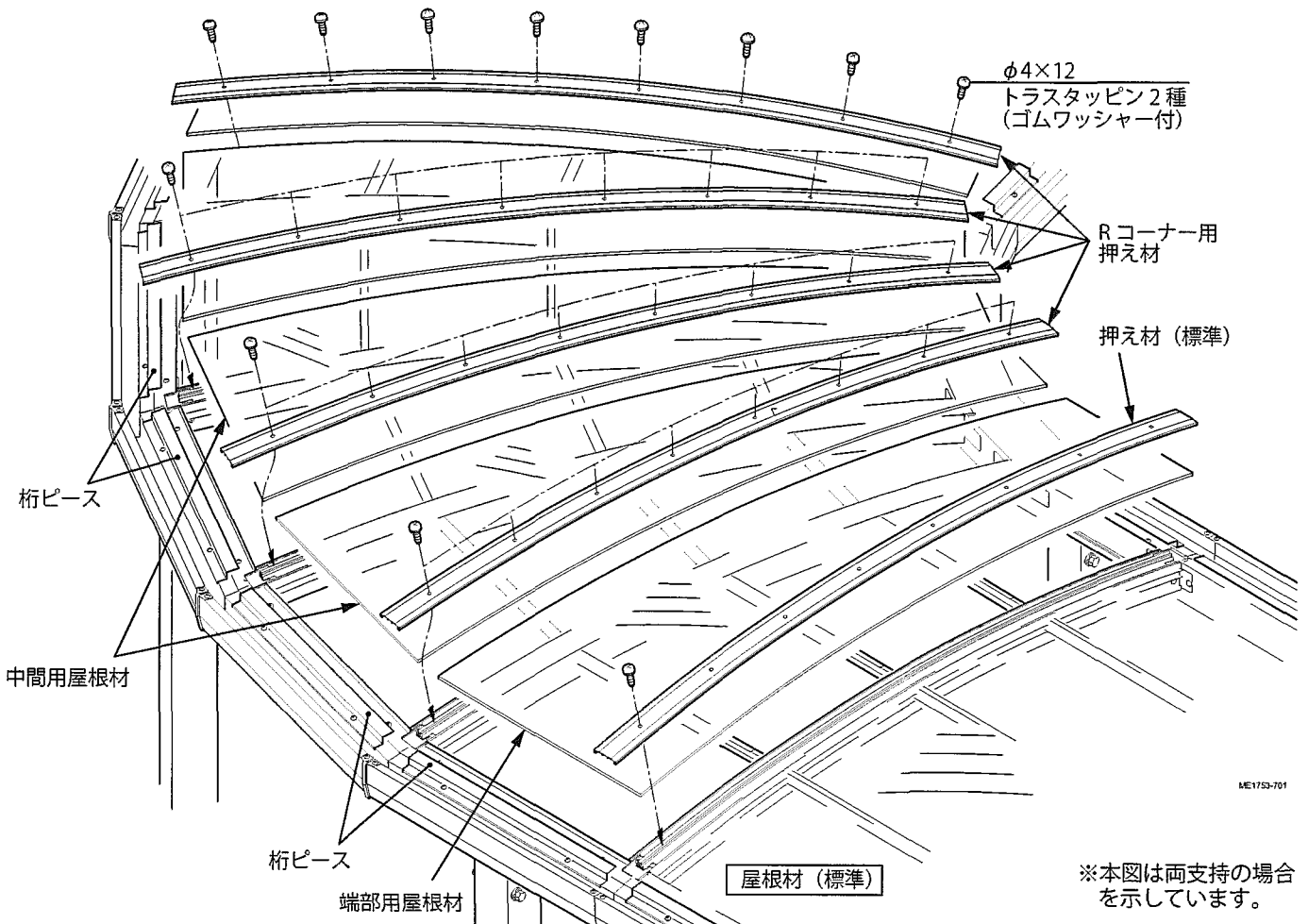


- 参照ページ
- ・両支持⇒ ME-1750 21 ページ「9. 屋根材の取付け」
 - ・片支持⇒ ME-1777 22 ページ「9. 屋根材の取付け」

●屋根材の種類

面材	面材 (Rコーナー端部)	面材 (Rコーナー中間)
アルミ AM-1090	アルミ AM-1097	アルミ AM-1098
ポリカーボネート EM-1286 (表・裏あり)	ポリカーボネート EM-1293 (表・裏あり)	ポリカーボネート EM-1294 (表・裏あり)

●取付イメージ図



■施工代理店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。